

<別表>

稲畑産業グループが重要と考えている人権課題への基本姿勢

稲畑産業グループは、多様性に富む社会において持続可能な事業活動を行う企業として、以下の人権課題を重要な項目と認識し、企業としての姿勢を明確にします。

人権方針に基づき取り組みを進め、社会的に脆弱な立場に置かれ排除されるリスクの高い個人や集団への配慮、事業や社会情勢の変化を考慮し、適切に見直すこととします。

強制労働の禁止

事業活動における、人身取引、奴隷労働を含めたあらゆる形態の強制労働を認めません。特に、外国人労働者、移民労働者等への非人道的な取り扱いを許容しません。

児童労働の禁止

事業活動における児童労働（原則として15歳未満または各国法律で定められた就業最低年齢に達していない子どもの労働）を認めません。また、18歳未満の若者（若年労働者）の危険有害業務への従事を許容しません。

労働者の健康と安全の確保

事業活動を行う国・地域において適用される職場の安全・衛生に関する法令・ルールに基づき、安全で衛生的な労働環境を提供します。

労働者の生命の保護と安全衛生の確保を第一に考え、職場における危険、暴力的な行為を認めません。また、安全に仕事をすることを妨げるアルコールや薬物の摂取を禁止します。

働きがいがあり、安心して仕事に専念できる職場環境を維持します。

差別およびハラスメントの禁止

人種、肌の色、国籍、言語、宗教、思想、年齢、性別、性自認および性的指向、民族、職業、障がいの有無、財産、雇用形態等を根拠としたあらゆる差別を禁止します。

精神的、肉体的であるかを問わず、相手の尊厳を傷つけるような言動やあらゆるハラスメント行為も許容しません。

結社の自由および団体交渉権の尊重

事業活動を行う国・地域において適用される法令・ルールに従って、労働者の基本的な権利である結社の自由および団体交渉権を尊重します。

適正な賃金の支払いおよび労働時間の管理

事業活動を行う国・地域において適用される労働時間と賃金に関するすべての法令を遵守します。

従業員とその家族が人間らしい生活水準を確保するために必要な生活賃金の支払いに努めるとともに、適正な労働時間の管理を行います。

個人情報の保護およびプライバシーの尊重

事業活動を行う国・地域において適用される法令・ルールに従って、当社グループに関わる人々の個人情報を保護し、プライバシーを尊重します。

地域社会の脆弱な人々の権利尊重

女性、子ども、障がい者、少数民族、先住民族等、社会的に脆弱な立場の人々の人権の尊重には、特に配慮します。